

平成17年9月1日

各 位

会社名 西武鉄道株式会社
代表者名 取締役社長 後藤高志
問合せ先 広報部長 関根正裕
(TEL 04-2926-2045)

企業倫理委員会の社外委員の選任について

当社では、経営の最重要課題として、コンプライアンス体制を確立し、その精神を浸透・定着させるための取り組みを行っております。その一環として、コンプライアンスに関するさまざまなアドバイスや具体的な問題に対する対応方などについてご専門の立場から提言・助言をいただくため、平成16年9月1日から企業倫理委員会に社外委員をお招きしておりますが、本日9月1日付で駿河台大学教授・水尾順一氏を再任するとともに、新たに弁護士・中島茂氏を選任いたしましたのでお知らせいたします。

両氏のプロフィールは下記のとおりです。

記

水尾 順一（みずお・じゅんいち）氏 再任
駿河台大学経済学部・同大学院経済学研究科教授・博士（経営学）。立教大学大学院、専修大学兼任講師。日本経営診断学会理事、日本経営倫理学会理事、資生堂社友、CSRイニシアチブ委員会代表など。

【経歴】

1970（昭和45）年3月神戸商科大学商経学部卒業。同年4月、株式会社資生堂に入社。販売会社取締役、本社コーポレート・デザイン室課長、法務部課長（企業倫理委員会事務局リーダーを兼任）等を歴任後、1999（平成11）年退職。同年、駿河台大学助教授に就任。2000（平成12）年より教授。

【主な実績・著書等】

企業倫理論、マーケティング(ブランド)論などの領域を専門領域とする。資生堂在職時に環境問題、社員の働き方支援、社会貢献活動など現在で言うCSRの仕事を経験。また日本企業として初の企業倫理の立ち上げに関与、その浸透・定着活動を推進。著書に「CSRで経営力を高める」（東洋経済新報社）、「CSRイニシアチブ」（日本規格協会：編著）、「CSRマネジメント」（生産性出版：編著）、「セルフ・ガバナンスの経営倫理」（千倉書房）、「ビジョナリー・コーポレートブランド」（白桃書房：編著）などがある。

中島 茂（なかじま・しげる）氏 新任
弁護士・弁理士。中島経営法律事務所代表。名古屋工業大学講師、日本証券クリアリング機構監査役。

【経歴】

1977（昭和52）年東京大学法学部卒業。1979（昭和54）年弁護士登録。1983（昭和58）年企業経営法務を専門とする「中島経営法律事務所」を設立、代表弁護士となる。1984（昭和59）年弁理士登録。1995（平成7）年名古屋工業大学非常勤講師に就任。1996（平成8）年経団連「行動憲章」策定に関与。1997（平成9）年警察庁「情報セキュリティビジョン策定委員会」委員。2002（平成14）年経団連「行動憲章」改訂に関与。2003（平成15）年日本証券クリアリング機構監査役。

【主な実績・著書等】

各種企業危機に対するアドバイス、各種企業取引契約のドラフト、株主総会運営のアドバイス、知的財産管理、M&A、PL対策、独禁法対策、証券取引関連案件を担当。弁護士となった当初から、企業経営に法務の知識を活用すべしとする「戦略法務」の考え方を提唱。企業案件をすべて企業危機管理の観点からとらえなおして、経営トップを中心に法務、広報を含めた総合的対応のあり方を提言することを目標としている。著書に「取締役の法律知識」（日経文庫）、「企業防衛の法務」（丸善ライブラリー）、「社長！それは『法律』問題です」（日本経済新聞社）などがある。

〈ご参考〉

「企業倫理委員会」について

当社のコンプライアンス体制の要として、企業倫理に関する基本方針・具体的施策の決定を行うとともに、推進状況の検証および見直し、企業倫理に関する問題解決、再発防止策の検討を行うもので、平成16年7月20日付で設置いたしました。

1～2カ月に1回定期的を開催しており、9月13日に第10回を開催する予定です。

《構成メンバー》

委員長	後藤高志（取締役社長）
副委員長	石橋正男（取締役副社長）
社外委員	水尾順一（駿河台大学教授）
〃	中島茂（弁護士）
社内委員	平野直樹（取締役会長）
〃	高須洋一（常務取締役）
〃	松下彰（常務取締役）
〃	五代儀俊悦（常務取締役）
〃	上野彰久（業務管理部長）
〃	飯田則昭（人事部長）
〃	富田健一（コンプライアンス室長）

（敬称略）

以上